JA Takatsuki Public Relations Magazine

ふれあい

2026
7
No.616

第59回通常総代会特集



ＪＡたかつきイメージキャラクター
みいな
© 美稲ちゃん

JAたかつき

桔梗

第59回 通常総代会





山田 紘平
島本町長



濱田 剛史
高槻市長



森本　茂
代表理事組合長

JAたかつき第59回通常総代会
全3議案・附帯決議案を可決承認

当JAは6月26日、高槻城公園芸術文化劇場北館中ホールで第59回通常総代会を開きました。

開会にあたり森本茂代表理事組合長は、日頃の当JAの業務運営、事業への支援や協力に対して謝意を述べるとともに「令和7年度決算の結果については、厳しい中においても一定の業容と業績をもって締めくくることができた。これからもJAたかつきは、農業と地域をつなぐ役割を発揮するとともに堅実経営をモットーに自己責任経営体制のもと、地域に根ざし、地域になくてはならない協同組合組織として、『JAたかつきブランド』の確立に努め、組合員の期待と信頼に応えていく。また、JAたかつきは来年2月28日をもって創立60周年を迎える。これからも10年、20年そして40年後には創立100周年を迎えるような組織となりたい。そのためには総代の皆様、組合員の皆様には、これからも力添えをお願いしたい」旨あいさつしました。

各地区総代446人（うち出席総代365人、書面出席81人）が出席し、議長に岩為俊氏（磐手選挙区）を選任しました。

議長選任後ただちに議事に入り、提出した令和7年度事業報告及び剰余金処分案、令和8年度事業計画など全3議案と附帯決議案を原案どおり可決・承認されるとともに令和7年度貸借対照表、損益計算書及び注記表ならびに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告など3件を報告し、第59回通常総代会は滞りなく終了しました。



―目的事項―

決議事項

第1号議案
令和7年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案
令和8年度事業計画の設定について

第3号議案
理事及び監事の報酬の決定について

附帯決議案

この総代会で行った決議及び諸手続上の字句並びに軽微な事項について、行政庁の指示を受けた時は、これに基づく修正を理事会に一任する。

報告事項

1.令和7年度貸借対照表、損益計算書及び注記表並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

2.「JAバンク基本方針」の変更について

3.子会社「高槻コープサービス株式会社」令和7年度事業報告について



岩　為俊
議　長









令和７年度　決算の要旨

（単位:千円、千円未満切り捨て）

貸借対照表

（令和8年3月31日現在）

資産	
科目	金額
1. 信用事業資産	300,460,088
2. 共済事業資産	5,349
3. 経済事業資産	261,597
4. 雑資産	153,530
5. 固定資産	4,950,489
6. 外部出資	8,503,967
7. 前払年金費用	197,972
8. 繰延税金資産	13,083
資産の部合計	314,546,077

負債及び純資産	
科目	金額
1. 信用事業負債	293,178,917
2. 共済事業負債	604,324
3. 経済事業負債	39,670
4. 雑負債	639,984
5. 諸引当金	188,321
負債の部合計	294,651,218
1. 組合員資本	23,505,854
出資金	988,794
利益剰余金	22,517,739
処分未済持分	△679
2. 評価・換算差額等	△3,610,994
純資産の部合計	19,894,859
負債及び純資産の部合計	314,546,077

剰余金処分計算書

（令和7年度）

資産	
科目	金額
1. 当期未処分剰余金	3,871,680
2. 任意積立金取崩額	1,938
3. 剰余金処分額	34,576
出資配当金	34,576
4. 次期繰越剰余金	3,839,042

※出資配当金は、払込済出資金額に対し年3.5%の割合で7月4日にご本人名義の貯金口座に振り込みました。年度途中の加入については日割り計算となります。

損益計算書

（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

科目	金額
1. 事業総利益	2,477,694
信用事業収益	2,786,505
信用事業費用	836,908
信用事業総利益	1,949,597
共済事業収益	452,680
共済事業費用	3,980
共済事業総利益	448,699
購買事業収益	165,619
購買事業費用	140,452
購買事業総利益	25,166
販売事業収益	220,232
販売事業費用	199,005
販売事業総利益	21,226
加工事業収益	2,530
加工事業費用	1,962
加工事業総利益	567
利用事業収益	90,987
利用事業費用	36,087
利用事業総利益	54,900
農地利用集積円滑化事業収益	473
農地利用集積円滑化事業費用	448
農地利用集積円滑化事業総利益	25
指導事業収入	3,938
指導事業支出	26,428
指導事業収支差額	△22,489
2. 事業管理費	2,169,181
事業利益	308,512
3. 事業外収益	191,344
4. 事業外費用	15,203
経常利益	484,654
5. 特別損失	27,362
税引前当期利益	457,291
6. 法人税等合計	124,657
当期剰余金	332,633
当期首繰越剰余金	3,469,046
目的積立金取崩額	70,000
当期未処分剰余金	3,871,680

令和7年度 事業報告（要約）

指導事業

〈営農活動〉

総合営農センター機能の充実、農業労働力の支援、「出向く営農指導体制」の構築と営農指導力の強化により、持続可能な地域農業の実現に努めました。また、広報誌、ホームページ、SNS等を通じた情報発信、多様な組合員との対話に基づく組織運営により、協同組合としての組織力を高めました。

〈生活文化〉

各地区女性会、各種組合員組織間の交流や多彩な活動を支援するとともに、女性協議会による高槻市農林業祭への出店や「防災セミナー」の開催など仲間づくり活動に努めました。また、「一支店一協同活動」の取り組みを発展させ、全支店が組合員や地域住民とのふれあい、接点強化に努めました。



〈教育広報〉

広報誌『ふれあい』やホームページで、組合員や地域住民に対し、地域農業やJAに対する理解醸成をはかりました。

〈農政活動〉

持続可能な地域農業の実現のため、行政・関係団体と連携し、農政の諸問題の解決及び有害鳥獣被害への対策・支援に努めました。

信用事業

〈貯金〉

総合事業の強みを生かし、生活メインバンクの取り組み強化による家計のメイン化推進に取り組むとともに、年金相談会・相続セミナーの開催や財産診断・遺言信託などの各種相談活動を強化しました。このような結果、本年度末の貯金残高は2,917億円となりました。

〈貸出金〉

農業者との対話を通じて、ニーズに対応した最適な提案を実施しました。また、平日及び休日相談会を開催し、融資相談活動を積極的に実施しました。このような結果、本年度末の貸出金残高は305億円となりました。

〈貸金庫〉

組合員・利用者の財産を盗難・紛失とトラブル・災害等から守る本店ビル内設置の貸金庫の保全管理に努めました。

共済事業

「3Q活動」、「ほっとバトン活動」の展開により、契約者満足度の向上に努めるとともに、Webマイページ・JA共済アプリの登録やキャッシュレス・ペーパーレス手続きなどコンプライアンス体制の強化に努めました。このような結果、本年度末の長期共済保有高は3,711億円、自動車共済契約掛金は1億4千万円となりました。

購買事業

ジャンボタニシの発生状況を踏まえ行政と連携し、薬剤購入費用の一部を助成するとともに、越冬個体数を減少させる効果のある「石灰窒素」を適切な時期に施用できるよう斡旋・販売するなど、生産者の営農支援に取り組みました。このような結果、本年度末の購買品取扱高は2億2千万円となりました。

販売事業

地元産米「ヒノヒカリ」「キヌヒカリ」について、売渡希望数量の全量を買入れるとともに、米価市況価格の高騰を受け、買取価格を前年より増額し、3月には買入数に対して、追加支払いも行いました。このような結果、本年度末の販売品取扱高は2億3千万円となりました。

加工事業

純米米粉「ささめ雪」の学校給食等への提供を通じた地産地消運動の推進により、食と農に対する理解醸成に努めました。

利用事業

総合営農センター内の共同乾燥調整施設「ライスセンター」の各機器について保守・修繕を行った結果、生籾による集荷は925トン、玄米による集荷は106トンとなりました。また、共同育苗施設「育苗センター」を活用し、水稲苗35,182箱を生産供給するとともに、農作業オペレーター部会等と連携し、水稲作を中心とする農作業受委託事業に取り組んだ結果、農作業の受委託については、耕耘・代かき71.6ha（158軒）、機械田植24.8ha（139軒）、稲刈り24.2ha（140軒）、うち全面委託1.1ha（8軒）となりました。



令和8年度 事業計画（要約）

指導事業

〈営農活動〉

総合営農センター施設の機能充実と農作業負担の軽減及び農機レンタル等により組合員の農業支援をはかるとともに、地域農業を支える多様な農業者に対する、SNS（LINE）を活用した営農情報等を発信し営農指導力強化に取り組みます。

〈生活文化〉

多様な組合員・利用者とのふれあい・参画の場として、支店を中心に生活文化活動拠点づくりをすすめるとともに、地域に愛され、地域に貢献するJAとして、「一支店一協同活動」に重点を置いた活動に取り組んでいきます。

〈教育広報〉

地域農業・JAに対する理解醸成をはかるため、広報誌やホームページ等を活用した効果的・効率的な情報発信の強化に努めるとともに、JAグループ機関紙等を活用したセミナーの開催や、職場内広報の充実によりJA理解の促進に努めます。

〈農政活動〉

持続可能な地域農業の実現のため行政機関や各実行組合等と連携し、農政の諸問題解決に努めます。

信用事業

〈貯金〉

組合員・利用者にとって「我が家の事を誰よりもわかってくれている金融機関はJA（オンリーワン）である」という関係性構築をめざし、組合員・利用者との絆づくりに努めます。

◎事業目標　貯金残高　2,943億円

〈貸出金〉

農業関連融資については、資金ニーズに対応した最適な提案を実施するとともに、農業の担い手及び新規就農者を支援するための各種農業資金については、関係団体と連携し積極的な対応をはかります。

◎事業目標　貸出金残高　315億円

共済事業

組合員・利用者や次世代と繋がる「3Q活動」、「ほっとバトン活動」の展開により「情報の提供」「保障の点検」等を実施し、契約者満足度の向上をめざします。

◎事業目標

長期共済保有契約高　3,710億円

自動車共済掛金　1億4,100万円

購買事業

全農等仕入先と連携し、組合員の生産コストの低減に引き続き取り組むとともに、総合営農センター等でのイベント開催等を通じた組合員との交流ならびに利便性向上をはかります。

◎事業目標

購買品取扱高　2億500万円

販売事業

直売所運営を通じ、地域住民への地場農産物への理解促進と消費拡大をはかるとともに、適正な管理に基づく安全・安心な地元産米の提供や、JAたかつきブランド米のPRに努めます。

◎事業目標

販売品取扱高　2億3,500万円

加工事業

純米米粉「ささめ雪」の学校給食等への提供を通じた地産地消運動の推進等により、食と農に関する理解醸成をはかります。

◎事業目標　224万円

利用事業

地域農業の基幹的作物である米について、売渡希望数量の全量買い入れを通じ、地産地消を推進するとともに、環境にやさしい農業への取り組みとして「粉砕もみ殻」の利用促進をはかります。

◎事業目標　8,400万円

経営管理計画

①経営管理の重点事項

第10次総合経営計画に基づく重点実践課題の取り組みを中心に計画目標達成をはかり、経営基盤の強化に努めるとともに、創立60周年に向け、「60年の信頼を礎に、挑戦とつながりで100年先へ」をテーマに組合員と地域の期待と信頼に応えるJAづくりに取り組みます。

②組合員及び役職員教育の基本方針

将来を担う人材の計画的な育成と活力ある職場づくりに取り組むとともに、農業協同組合の存在意義を再認識することを目的として、協同組合理念・農業理解醸成への取り組みを重点的に行います。

③施設・設備の整備計画

店舗建替整備計画に基づく店舗の建替えを実施し、大冠支店、磐手支店の新築建替えが完了。現在、新築建替工事中の如是支店については、令和8年12月に完成予定です。

No農FOOD, No農LIFE!



渡邊（わたなべ） 美広（よしひろ）さん





今回紹介するのは樫田地区の観光農園「高槻しいたけセンター」で、原木栽培によるシイタケづくりに励む渡邊美広さん。農業を始めたきっかけや今後の目標についてお聞きしました。

農業を始めたきっかけは？

実家がもともと「高槻しいたけセンター」でシイタケ栽培をしており、幼い頃からその手伝いをして育ちました。大学卒業後は化学系メーカーに就職しましたが、休日にはセンターの手伝いを続けていました。その頃から、直接お客さまと触れ合い、『ここのシイタケは肉厚でとてもおいしいね』など生の声を聞く機会に恵まれたことが大きな転機となりました。



就農はどのようにはじめましたか？

父が体調を崩したことをきっかけに、会社を退職して本格的に農業の道へ進みました。父が大切にしてきたセンターを引き継ぐとともに、昨年からは樫田支店裏の圃場で、ブドウ（紅伊豆・ピオーネ）の栽培にも挑戦しています。



農業をやっていて楽しいことは？

自分のアイデアで栽培計画を組み立てられる点です。失敗もつきものですが、新しい手法に挑戦し、それが成功したときの喜びはひとしおです。

農業をやっていて大変なことは？

自然相手の難しさがあります。シイタケは特に温度管理に頭を悩ませます。夜間の気温が下がると瞬時に温度調節をするのが難しいため、発生が遅れてしまうことも。また観光農園は収穫を楽しむ場所でもあります。収穫を楽しみに来られたその日に、ちょうどシイタケが採れる状態にしておくこと、自然相手の緻密な温度調節が難しいところです。



これからの目標は何ですか？

現在はセンターでのシイタケの栽培のほか、水稲や畑作、そしてブドウ栽培と幅広く取り組んでいます。これからも夫婦二人三脚で、楽しみながら今の農園を大切に守り続けていきたいですね。

渡邊さんの野菜の購入場所

渡邊さんが育てたシイタケやブドウ（お盆頃から出荷予定）は、農産物直売所「農風館野見町店」「かしだ店」にて販売しています。丹精込めて育てたこだわりの逸品を、ぜひ店頭でお買い求めください！

農風館野見町店

住　所　高槻市野見町4-1
電　話　072-676-3606
営業時間　10時～16時30分
定休日　月曜日、9月30日、3月31日

農風館かしだ店

住　所　高槻市大字田能小字スハノ下34-2
電　話　072-688-9601
営業時間　平　日　10時～13時
　　土・日・祝　10時～15時
　　※1月～6月は土・日・祝のみ営業（10時～13時）
定休日　月曜日、9月30日、3月31日

創立60周年記念ロゴが決定しました。

来年2月28日に創立60周年を迎えるにあたり、記念事業のテーマ『60年の信頼を礎に、挑戦とつながりで100年先』に即した記念ロゴが決定いたしました。

これからのJAたかつきが100周年、そしてその先へといつまでも地域に輝くシンボルとなる60周年記念ロゴをどうぞよろしくお願いいたします。



▲掘り起こしたじゃがいもを手に笑顔を向ける子どもら



▲じゃがいもを収穫する子どもら

じゃがいも・たまねぎ収穫体験開催

当JAの組合員で構成する芥川農業研究会は5月24日、高槻市郡家新町の畑でじゃがいも・たまねぎ収穫体験を開きました。

この収穫体験は地域の方々が農業の生産現場を身近に体験し地域農業への理解を深め、大切さを知ってもらうため毎年開催しています。

ジャガイモやタマネギは減農薬、減化学肥料で栽培され、どちらも『大阪エコ農産物』として認証を受けたものです。毎年多くの地域住民が訪れる人気のイベントとなっています。

イベントには当JA芥川支店、芥川東支店の職員も一支店一協同活動の一環として参加しました。受付や収穫の手伝いを行うなど地元農家や訪れた地域住民とふれあい、交流を深めました。

参加した家族づれは、自分たちの手で掘り起こしたジャガイモやタマネギに大喜びし、畑で記念撮影を行うなど収穫を楽しみました。

会員らがつどい親睦深める。年金友の会会員のつどい開催

年金友の会は、5月21、22日の2日間大阪市天王寺区の新歌舞伎座で令和8年度会員のつどいを開き、1,721名の会員が参加しました。

はじめに主催者を代表し、中西美代子会長が「JAたかつき年金友の会は会員相互の親睦と交流を目的に毎年活動している。昨年度も会員のつどい、親睦旅行と多くの皆様に参加いただいた。今年度も秋ごろに会員同士の交流をより一層深める親睦旅行を予定している。多くの皆様の参加をお待ちしている」旨あいさつしました。



▲あいさつする年金友の会の中西美代子会長

次に来賓として森本茂組合長が当JAの各事業への利用・協力に対し謝意を述べるとともに「年金友の会が会員の皆様の生きがいづくりや健康づくりの場としてますます発展し次世代へとつながっていくことを願っている」旨祝辞を述べました。

続いて、進行役の片岡文也金融共済部長が令和7年度の事業・収支報告及び令和8年度の事業計画について説明しました。

事業報告終了後には親睦会が開かれ、藤山直美、高畑淳子などによる『おだまり、お辰!』を鑑賞。会員らは人生の悲喜こもごもが描かれた笑って泣けるドタバタ人生劇で大いに盛り上がり、会員相互の親睦を深めました。



ふれあいNEWS

対話を深め意見交換。
令和8年度准組合員モニターミーティング

当JAは5月23日、6月20日に令和8年度准組合員モニターミーティングを開きました。

これは、地域に根ざしたJAとして、准組合員と対話をはかり、組織・事業運営に活かそうと実施しており今年で3年目。

今年度は各地区から男女合わせて15名の准組合員がモニターを務めます。意見交換会や農業体験など、1年間全4回の活動を予定しており今年度は平日お勤めの方でも参加しやすいよう、全日程土曜日の開催としました。

1回目（5月23日）は本店会議室に13名のモニターが集まり、初めに協同組合や当JAの概要について説明を受けました。その後、直売所出荷者の話として農風館野見町店生産者クラブの石田和義会長が自身の就農のきっかけや直売所へ出荷する農産物への思いを語りました。次に4班に分かれ『JAを利用して感じること』をテーマにグループ討議を行い、参加者からは「米や野菜、農業の魅力をどんどん市民や子供たちに伝えてほしい」など多くの意見要望があがりました。


▲グループ討議する参加者

2回目（6月20日）は昨年実施した田植え体験のほかに今年度初めての試みとなるサツマイモの植え付けにもチャレンジしました。農業体験には子や孫ら多くの家族も参加し泥だらけになりながら、笑顔で田植えやサツマイモの植え付けを楽しみました。


▲田植え体験する参加者

総代会に先立ち、組合員と意見交換。
地区別総代座談会を開く

当JAは6月10日から16日の間の4日間、12の会場で地区別総代座談会を開きました。

これは、組合員との対話に基づく業務運営を実践していくため、また、6月26日に開催される第59回通常総代会に先立ち総代と意見交換を行う場であり、昨年につづき2回目の開催となります。

各会場では、当JA役職員が昨年度の決算の概要や自己改革工程表について説明を行った他、営農経済部職員が肥料、農薬などの農業資材をオンラインで簡単に注文・購入が可能となる『資材受注サイト（あい作）』について説明を行いました。

最後には質疑応答の時間も設けられ、参加した総代からは農業者への営農支援に関することや、米の高温耐性品種への切り替えに関することについてなど意見や要望が寄せられ、活発な意見交換の場となりました。





田植え前に米作りを学ぶ
児童らに出前授業

当JAは5月29日、管内の五領小学校と上牧小学校の5年生を対象に、田植え体験の事前学習として出前授業を行いました。

授業では当JA営農指導課職員が講師となり、お米づくりの歴史や現在との違いを解説。また、児童らに実際の生籾を手に取らせながら、お米ができるまでの工程を説明しました。職員は児童らが飽きないよう、お米にまつわるクイズを出題するなど児童との対話やふれあいを大切に授業を展開しました。

児童らは「田植えはなぜ、後ろへ進んでいくのか」や「田んぼでこけないためのコツはありますか」など、田植え体験を前に職員へ積極的にアドバイスを求めました。



▲上牧小学校における出前授業の様子

管内各地で児童ら田植え体験

当JA管内各地の田んぼで、地元の小学校5年生児童が学校学習田・田植え体験を行いました。

児童らは地元農家から苗の植え方や注意点などの説明を受けたあと、裸足で田んぼに入り田植え紐を目印に一列になり一斉に手植えしました。児童らの中には田んぼに入るのも初めての子もいて、田んぼの土に足を取られ泥だらけになりながらも田植え体験を楽しみました。

当JA職員も一支店一協同活動の一環でそれぞれの管内の小学校で児童らと一緒に田んぼに入り苗を渡したり、植え方のアドバイスをするなど田植え体験に協力しました。







体験した児童らは、「田んぼの中では足を取られて歩きにくかった。植える時の姿勢はしんどいけど楽しかった」などと笑顔で話しました。

歴史にふれる
初夏のハイキング



▲五領地区女性会は5月22日、今城塚古墳公園へのハイキングを実施し、会員19名が参加しました。

いちご食べ放題と
焼き物文化を堪能



▲樫田地区女性会は5月25日、奈良県・滋賀県方面への視察研修を実施し、会員13名が参加しました。

ふれあいNEWS

南京玉すだれの演技に手拍子



▲**富田地区女性会**は6月4日、富田支店にて「やまぶきの会」の皆さまを迎え、会員36名が参加し、南京玉すだれに触れました。

さくらんぼ30粒食べ比べを体験



▲**芥川地区女性会**は6月9日、びわ湖大津館イングリッシュガーデンへ視察研修を実施し、会員24名が参加しました。

色とりどりに咲き誇るゆりとあじさいを満喫



▲**大冠地区女性会**は6月19日、丹波篠山方面へ親睦旅行を実施し、会員15名が参加しました。

かまぼこ・ちくわの手作り体験を楽しむ



▲**阿武野地区女性会**は6月22日、カネテツデリカフーズへ視察研修を実施し、会員19名が参加しました。

紀州の海上釣り堀で釣りを楽しむ



▲**三箇牧地区釣り友の会**は5月25日、和歌山県広川町方面での釣りを実施し、会員7名が参加しました。

城北公園で菖蒲を眺めながら散策



▲**磐手地区ハイキング友の会**は6月4日、城北公園へのハイキングを実施し、会員37名が参加しました。

「サマーキャンペーン」定期終了のお知らせ

「サマーキャンペーン」（適用金利年1.65％預入期間3年）は好評につき募集金額に達しましたので、7月7日（火）をもって終了させていただきました。



ゴルフ友の会 ゴルフコンペ開催

島本地区

優勝　野川　純一さん
準優勝　吉村　貴行さん
三位　禎浩さん



●実施日　6月10日
●場　所　新大阪G.C
●参加者　28名

樫田地区

優勝　大西　正治さん
準優勝　大西　真二さん
三位　南舎　昭さん



●実施日　6月13日
●場　所　高槻C.C
●参加者　7名

資産管理情報

未登記建物を相続した場合の注意点

法務省の調査において現存するのに登記されていない建物が全体の2割超を占めることがわかりました。

土地や建物といった不動産は、その存在を法務省にある「不動産登記簿」に登記されて、どなたでも閲覧できるようになっていますが、未登記建物とは、この不動産登記簿に登記されていない建物のことを言います。

未登記建物は、建物購入時に住宅ローンを利用せずに建物を購入した場合や建て替え時に登記を失念してしまい、古い建物情報が登記されたままになっている場合に生じやすくなります。

建物が未登記のままの場合以下のような問題が発生する可能性があります。

①所有権が証明できない

未登記のままだと自身がその建物の所有権を持っていることを法的に証明できません。よって未登記の状態で他人が権利を主張してきたりするなど、登記をしていない側が不利になる可能性が高まります。

②融資が受けられない

銀行融資の際には、不動産の抵当権設定登記手続きが前提となっています。不動産登記がない建物は、銀行が担保として認めない為融資が受けられない可能性があります。

③固定資産税を多く支払う可能性がある

登記の有無にかかわらず建物を所有している人は、固定資産税を支払う必要があります。未登記の場合でも、自治体が現地調査等を行い建物の所有者の確認をし固定資産税を課税しています。自治体によっては、調査後、過年度の固定資産税分を請求される場合もあります。また未登記建物は、軽減措置の適用等が受けられないことがあります。

④法律的な罰則がある

不動産登記は、建物を所有した時点から1か月以内に行うことが義務づけられています。この申請を怠った場合には、10万円以下の過料が科されるリスクがあります。

⑤相続人が増えていく

未登記建物の所有者が亡くなりそのままにしておくと、何年か後に相続登記する際に相続人全員で遺産分割協議を行う必要があります。相続開始後から相続登記まで長時間経過すると、相続人の連絡先が分からなくなる可能性や、相続人が亡くなっている場合も考えられます。相続人が亡くなっている場合には、その相続人の配偶者や子供が次の相続人となるため相続人の数が増えて手続きが大変になります。

令和6年4月より相続登記が義務化されたので、この機会に未登記建物の登記をご検討いただけたらと思います。

税理士　谷丸　幸子

8月の相談日のお知らせ

税務相談　8/12(水)・26(水)
午前10時～午後4時
税理士　谷丸 幸子氏

法律相談　8/19(水)
午後1時～午後4時
弁護士　西澤 真介氏

◆予約制となっていますので、あらかじめ下記までお申し込みください。

資産保全センター　業務委託 高槻コープサービス(株)
高槻市野見町4-1　電話 072(672)8138

高槻コープサービス株式会社からのお知らせ

「JAリフォームのご案内」

当社では、組合員皆様のご自宅、所有物件等のリフォームのご依頼をお受けしております。全農大阪・大手ハウスメーカーとの連携により、皆様の安心で快適な暮らしをサポートいたします。現地調査・見積は無料で行っていますので、お気軽にご相談ください。

リフォーム一例

- **●水回りリフォーム**
  キッチン・トイレ・浴室
- **●内装リフォーム**
  玄関・リビング・和室・寝室
- **●外装リフォーム**
  屋根・外壁・外塀・エクステリア・カーポート・耐震補強・バリアフリー

（施工前）　（施工後）





詳細は、高槻コープサービス株式会社（072-672-8138）までお気軽にお問い合わせください。

なるほど営農

水稲

病害虫防除

◆紋枯病

水際の軸に病斑ができ、周囲へ感染が広がっていきます。病斑は暗緑色の水浸状から次第に周縁部が縁取られた薄い褐色の楕円形となります。



高温・多湿時に多発し、チッソ過剰などによる過繁茂は紋枯病の発生を助長します。

被害がひどくなると上の葉へと症状が進行し、倒伏しやすくなるほか、品質、収量の低下につながります。

前年の栽培で発生したほ場では発生しやすいので本田剤で予防散布してください。

〈適用薬剤例〉

・**モンガリット粒剤**

◆いもち病

いもち病は、育苗期から収穫期までの全期間において発生します。そして、イネの根以外のほとんどすべての部位を侵します。

夏において「低温・日照不足」の気象条件では多発生の可能性があります。また窒素過多も多発生の原因となります。



〈適用薬剤例〉

・**コラトップ豆つぶ**

・**ブラシン粉剤DL**

◆ウンカ類

発生のピークはセジロウンカが7月下旬、トビイロウンカが8月中旬から9月下旬です。両ウンカともイネの株元に群がっていますので、この時期によく株元を確認し、大発生にならないよう注意してください。



トビイロウンカ



セジロウンカ

〈適用薬剤例〉

・**パダントレボン粒剤L**

・**スタークル粒剤**

・**スタークル豆つぶ**

・**エクシード粉剤DL**

◆コブノメイガ

7月～9月にかけて発生します。被害は、葉を1枚ずつ縦にたたんで筒状にし、その葉の先半分くらいが真っ白になって表皮だけのように見えます。



止葉の被害が多いときは収量に影響するので、8月の第2世代幼虫を対象とした薬剤処理が重要です。

〈適用薬剤例〉

・**パダントレボン粒剤L**

◆イネツトムシ

7月～9月上旬に発生します。2～3枚の葉を寄せ集めて白い糸で円筒状に綴ります。夕方にツトから出てきて葉を食害しますので、夕方の農薬散布が有効です。



〈適用薬剤例〉

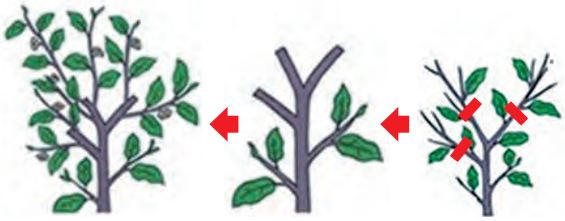
・**トレボン粉剤DL**

野菜

ナスの更新剪定

真夏には暑さと乾燥で品質が低下しがちです。そこで、枝を切り戻して新しい枝を出させると、秋ナスを収穫することができます。

各主枝から強い芽が出るように3分の1～2分の1の長さに切り戻します。更新剪定は7月中旬～8月上旬までの間に行い、追肥と潅水を十分施すことで枝を更新させます。



（文責・営農指導課 甲田真一）

営農情報

ＪＡたかつきホームページにも営農情報を掲載しています。こちらもご覧ください。

JAで勉強ができる！

夏休みに自習室を無料解放します

中高生のみなさんの夏の学習を応援します

集中できる夏の学びの場としてご利用ください





日時 R8.8/3(月)～21(金) 9:30～16:00
※12:00～13:00は利用不可。土・日曜、祝日除く

場所 JAたかつき本店ビル2階　豊穣の間
(高槻市城北町1-15-8)

対象 高槻市・島本町在住の中学生～高校生

利用方法 本店窓口、支店窓口においている利用申込書を記入、提出の上ご利用ください。

料金 無料　**定員** 20席

※詳細はJAたかつきホームページへ。
https://www.ja-takatsuki.or.jp



土地所有者の皆さんへ

廃棄物の不適正処理にご注意ください

資材置場や作業場の名目で貸した土地に産業廃棄物が山積みにされたり、自分の土地に産業廃棄物が気づかないうちに不法投棄されたりして、土地所有者が多額の費用を負担して撤去を余儀なくされるケースが後を絶ちません。土地所有者や、管理を委任された不動産業者等が、法に基づく廃棄物撤去等の命令の対象となることもあります。

このような事態を防ぐため、土地を貸す際は、相手が十分に信用できる人物であるかを確認し、契約書に土地の使用条件を明記しましょう。貸した後も、定期的な見回りや防犯カメラの設置などにより監視を徹底し、廃棄物が搬入された場合には賃借人に対し速やかに撤去を求めましょう。



【連絡先】
大阪府産業廃棄物指導課監視指導グループ　06-6210-9572(直通)

高槻の水辺に侵入する

外来植物

ナガエツルノゲイトウという南米原産の外来植物が、日本各地で問題となっています。



- 水路や河川で大発生すると水路をふさぎ、取水・排水の障害になります。
- 水田では収量が減るだけでなく、収穫できなくなることもあります。
- 水辺の環境を変えてしまいます。

見つけたら、触らずに高槻市農林緑政課
(072-674-7402・QRコード)へ連絡ください。

「特定外来生物」に指定されているので、移動や保管が禁止されています。

駆除活動報告会にご参加ください

日時 7月18日(土)午後2～4時
場所 クロスパル高槻
主催 ナガエツルノゲイトウバスターズ

参加費無料　申込不要

INFORMATION

茨木税務署管内の納税者の皆様へお知らせ

令和８年７月10日以降

書面により申告書・申請書等を提出する場合は

大阪国税局

大手前業務センター へ



直接郵送

をお願いします。

大阪国税局大手前業務センター
〒540-8542
大阪市中央区大手前１丁目５番44号
大阪合同庁舎第１号館

申告書・申請書等を提出する場合は、便利な「e-Tax」の利用をご検討ください。
※ e-Tax(データ)により提出する場合は、所轄税務署へ送信願います。
詳しくは国税庁ホームページへ　https://www.nta.go.jp

『化成太閤』の斡旋について

『化成太閤』を特別価格にてご提供いたします。

【期　間】7月14日(火)～8月14日(金)(月曜日は除く)
午前9時～午後4時30分まで
【場　所】緑彩館センター店
【対象肥料】化成太閤　20kg
【価　格】2,850円(店頭引き取りのみ)
※通常価格3,010円

石碑・補聴器相談会

石碑や補聴器に関する相談会を開催します。お墓に関することや、聞こえに関することで気になることがあれば、まずはお気軽にご相談ください！

【開催日時】8月4日(火)　午前10時～午後3時
【開催場所】JAたかつき本店ビル5階
☎676・3279



創立60周年を見据え機構改革

当JAが令和9年2月28日に創立60周年を迎えるにあたり、より実効性のある体制を図るため、総務部の企画管理課及びふれあい課を廃止し、総合対策課を7月1日付で新設しました。

人事異動(6月8日付)(　)内は旧任

真上支店主任(如是支店主任)山根由香

人事異動(7月1日付)(　)内は旧任

▼総務部総合対策課長兼創立60周年記念事業特命担当(総務部企画管理課長兼創立60周年記念事業特命担当)中西優二▼総務部総合対策課副考査役【広報担当・課長待遇】(総務部ふれあい課長)北村元嗣▼総務部総合対策課長代理【組織活性化担当】(総務部ふれあい課長代理【JA関係組織活性化担当】)中川隆敬▼総務部総合対策課長代理【企画担当】(総務部企画管理課長代理)寺本和樹▼総務部総合対策課(総務部ふれあい課)山口悠乃▼大冠支店(芥川東支店)楠岡寛子

退職(5月25日付)

中田　優愛(大冠支店)

退職(6月30日付)

三上　典花(島本支店)

JAたかつき日誌・5月

1日　JA共済優績LA大阪府表彰式
10日　広報誌「ふれあい」第614号発行
12日　定例支店長会議
12日　令和8年度事業決起大会
13日　税務相談
14日　相続セミナー(磐手支店)
16日　年金個別相談会(阿武野支店)
20日　法律相談
21～22日　みのり監査法人による期末監査
21～22日　年金友の会「会員のつどい」(於：新歌舞伎座)
23日　第1回准組合員モニターミーティング
25日　定例企画推進会議
25日　コンプライアンス委員会
25日　ALM(リスク管理)委員会
25日　事務リスク管理会議
26日　JAバンク大阪優績店舗・優績個人表彰式
27日　監事監査(期末)
27日　監事と代表理事等との定期的会合
27日　税務相談
27日　定例理事会
29日

【付議事項】
①第59回通常総代会の招集及びその付議事項について
②令和7年度決算関係書類の承認について
③令和8年度事業計画の設定について
④理事及び監事の報酬の決定について
⑤令和8年度会計監査人に対する監査報酬について
⑥令和8年度余裕金運用方針について

【報告事項】
①業態報告について
②会計監査人及び監事による監査結果について
③「JAバンク基本方針」の変更について
④令和8年度の農水産業協同組合貯金保険機構に対する貯金保険料の支払いについて
⑤余裕金運用実績およびリスク情報管理・報告について
⑥行政庁の報告徴求命令に基づく当組合のマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の実施状況調査にかかる報告について
⑦子会社「高槻コープサービス株式会社」令和7年度事業報告について

わたしたちのJAたかつき

令和8年5月31日現在

■組合員数	正組合員数	2,147人
	准組合員数	12,118人
■出資金		9億8,879万円
■貯金残高		2,906億6,968万円
■貸出金残高		310億3,349万円
■長期共済保有高		3,705億394万円
■購買品取扱高		3,454万円
■販売品取扱高		3,672万円

月刊 ふれあい／7月号（令和8年7月10日発行）
発行・高槻市農業協同組合
高槻市城北町一丁目十五番八号
発行責任者　森本　茂
電話（〇七二）六七一―五四二一（代表）

JAたかつき

JAたかつき 夏の特別キャンペーン

キャンペーン期間
令和8年6月1日(月)
▼
7月31日(金)

期間中、スーパー定期貯金20万円以上1,000万円未満（元利金継続型、1年もの）を
新たな資金でお預けいただいた個人の方に、下記の金利を適用いたします。
なお、満期となる定期貯金額の20万円以上増額（普通貯金等からの振替を除く）の場合でも対象とさせていただきます。

適用金利（個人の方限定）

預入期間 1年

年1.00%　税引後 年0.796%

- 条　　件　キャンペーン期間中、新たな資金でお預け入れの個人のお客さまが対象です。
- 募集金額　募集総額は75億円とさせていただきます。（募集期間中に募集金額に到達した場合は、当キャンペーンを終了させていただく場合があります。）
- 金　　利　上記金利は、初回満期日まで適用します。満期日以降は継続日のスーパー定期貯金の店頭表示金利を適用いたします。
- 税　　金　税率20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税となります。（2037年12月31日までの適用になります）
- 解 約 等　中途解約される場合は、当組合所定の中途解約利率により計算した利息とともにお支払い致します。
- そ の 他　ご本人様を確認できる書類（運転免許証・パスポート等）が必要な場合があります。

詳しくは店頭の商品概要説明書をご覧ください。

お米わくわく 期間・数量限定 貯金キャンペーン

期間中、スーパー定期貯金100万円以上1,000万円未満（元利金継続型、1年もの）を
新規資金でお預けいただいた個人の方に、下記の金利を適用いたします

適用金利（個人の方限定）

預入期間 1年

年0.85%　税引後 年0.677%

- 条　　件　キャンペーン期間中、新規資金でお預け入れの個人のお客さまが対象です。
- 募集金額　募集総額は25億円とさせていただきます。（募集期間中に募集金額に到達した場合は、当キャンペーンを終了させていただく場合があります。）
- 金　　利　上記金利は、初回満期日まで適用します。満期日以降は継続日のスーパー定期貯金の店頭表示金利を適用いたします。
- 税　　金　税率20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税となります。（2037年12月31日までの適用になります）
- 解 約 等　中途解約される場合は、当組合所定の中途解約利率により計算した利息とともにお支払い致します。
- そ の 他　ご本人様を確認できる書類（運転免許証・パスポート等）が必要な場合があります。

詳しくは店頭の商品概要説明書をご覧ください。

プレゼントは新規資金の金額が対象です。
期間中100万円以上、定期貯金を新規資金でお預入れいただいた方にプレゼント！

景品は100万円につき1袋お渡しします。（上限なし）

国内産 コシヒカリ 2kg

- 景品（お米）の数には限りがあります。
- この定期は原則として期限前に中途解約することはできません。
- やむを得ず解約された場合は、お受取りになった景品相当額の返還を申し受ける場合があります。

「サマーキャンペーン」（適用金利年1.65% 預入期間3年）は好評につき募集金額に達しましたので終了させていただきました。

ふれあい・ときめき
たわわなみのり

JAたかつき　https://www.ja-takatsuki.or.jp

本店営業課	☎671-5426	芥川支店	☎683-5821	芝生支店	☎677-1694	総合営農センター	☎676-3279
樫田支店	☎688-9424	芥川東支店	☎682-0056	三箇牧支店	☎677-1606	緑彩館センター店	☎671-1330
清水支店	☎688-0055	五領支店	☎669-3621	唐崎支店	☎678-1331	緑彩館清水店	☎687-1860
原支店	☎689-0778	大冠支店	☎675-0301	阿武野支店	☎694-0268	農風館かしだ店	☎688-9601
真上支店	☎685-0986	大塚支店	☎672-0850	富田支店	☎696-0021	農風館野見町店	☎676-3606
磐手支店	☎685-5876	如是支店	☎696-1888	島本支店	☎075(961)0080	高槻コープサービス㈱	☎672-8138